



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ
 コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 堀 直樹
 (氏名) 木村 隆宣
 TEL 075-591-2131

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,179	5.3	123	52.3	127	93.3	79	△53.3
29年3月期第1四半期	2,070	△0.3	81	20.5	65	△15.9	169	143.3

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 83百万円 (△44.7%) 29年3月期第1四半期 150百万円 (127.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.57	—
29年3月期第1四半期	1.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	14,145	9,764	68.8
29年3月期	14,155	9,820	69.1

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 9,726百万円 29年3月期 9,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	2.2	185	3.0	190	8.5	125	△43.1	0.90
通期	8,800	4.4	440	3.0	460	0.3	300	△32.0	2.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	143,611,765 株	29年3月期	143,611,765 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	4,461,582 株	29年3月期	4,461,582 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	139,150,183 株	29年3月期1Q	139,150,186 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。個人消費の本格的な回復にはいまだ時間を要する状況にあります。また、米国の政策運営や、欧州の政治情勢などの影響を受け、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、メーカーの国内生産台数が底堅く推移したものの、自動車各社は海外生産を引き続き強化しており、国内の自動車生産の先行きは不透明な状況にあり、当社グループを取り巻く経営環境は厳しさを増しております。

このような状況のもと当社グループにおいては「創業100周年」を迎え「不可能を可能に変える斬新で安全な技術を、世界の産業に広く安定供給し、すべての人のすばらしい未来と豊かな生活に貢献する」を新たな経営理念と致しました。

新たな経営理念のもと、研究開発力、購買力、生産技術力の向上を図り、社会が望む魅力的な製品開発・提案を続けております。製品開発においては、新たにCFRP用ファスナー「アルーマ®ナット」の開発を行い企業体質の強化を図っております。

※CFRP用ファスナー「アルーマ®ナット」・・・アルミ合金を使用したナットで、その表面に特殊な硬質アルマイトをベースにしたアルーマ®処理を施し、電気絶縁性を確保し、電食の発生を防止する

その結果、当第1四半期の連結業績は、売上高2,179百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益123百万円（前年同四半期比52.3%増）、経常利益127百万円（前年同四半期比93.3%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、79百万円（前年同四半期比53.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金属製品事業)

主要取引先である自動車業界において、受注も堅調に推移し前年同四半期に比べ、売上高は1,758百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は144百万円（前年同四半期比52.7%増）となりました。

(電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、近年受注の低迷により厳しい状況が続いております。その状況のもと、経費削減及び受注確保に努め、売上高は366百万円（前年同四半期比9.8%増）、営業利益は8百万円（前年同四半期比46.0%増）となりました。

(不動産事業)

保有不動産について、安定した稼働率の確保に努めており、売上高は50百万円（前年同四半期比10.4%減）、営業利益は29百万円（前年同四半期比6.1%減）となりました。

(その他の事業)

その他の事業については、主として売電事業から構成されておりますが、ソーラーパネルの設置を保有不動産の有効活用目的に限定することで事業リスクの低減を図っており、売上高は4百万円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益は1百万円（前年同四半期比155.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて38百万円(0.6%)増加し、6,763百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が70百万円、商品及び製品が50百万円増加し、現金及び預金が78百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて48百万円(0.7%)減少し、7,382百万円となりました。これは、建物及び構築物(純額)が21百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて80百万円(3.2%)増加し、2,561百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が36百万円、賞与引当金が24百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて33百万円(1.8%)減少し、1,819百万円となりました。これは、長期借入金35百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて56百万円(0.6%)減少し、9,764百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上79百万円、配当の実施139百万円により利益剰余金が60百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月9日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,703,955	2,625,701
受取手形及び売掛金	2,177,620	2,247,917
電子記録債権	304,311	315,078
商品及び製品	534,529	585,224
仕掛品	339,676	324,660
原材料及び貯蔵品	383,149	402,401
その他	283,604	264,538
貸倒引当金	△1,977	△1,977
流動資産合計	6,724,871	6,763,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,374,261	1,353,250
土地	4,378,253	4,378,253
その他(純額)	1,051,585	1,028,389
有形固定資産合計	6,804,101	6,759,894
無形固定資産		
のれん	79,992	77,268
その他	31,661	27,838
無形固定資産合計	111,654	105,107
投資その他の資産		
破産更生債権等	1,039,269	1,039,269
その他	547,535	548,705
貸倒引当金	△1,071,657	△1,070,707
投資その他の資産合計	515,146	517,267
固定資産合計	7,430,902	7,382,268
資産合計	14,155,773	14,145,814
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	932,689	969,333
短期借入金	941,000	911,000
未払法人税等	22,561	11,231
賞与引当金	88,880	112,992
その他	496,189	557,169
流動負債合計	2,481,322	2,561,727
固定負債		
長期借入金	309,321	273,324
退職給付に係る負債	382,196	392,672
役員退職慰労引当金	23,770	24,490
資産除去債務	46,252	46,298
その他	1,092,030	1,082,916
固定負債合計	1,853,569	1,819,701
負債合計	4,334,891	4,381,429

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,414,158	6,414,158
利益剰余金	1,990,125	1,930,061
自己株式	△131,729	△131,729
株主資本合計	8,362,553	8,302,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,746	10,613
土地再評価差額金	1,433,031	1,433,031
為替換算調整勘定	△20,777	△20,127
その他の包括利益累計額合計	1,421,000	1,423,516
非支配株主持分	37,327	38,377
純資産合計	9,820,881	9,764,384
負債純資産合計	14,155,773	14,145,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,070,006	2,179,374
売上原価	1,641,399	1,710,152
売上総利益	428,606	469,221
販売費及び一般管理費	347,354	345,469
営業利益	81,251	123,752
営業外収益		
受取利息	1,062	610
受取配当金	156	174
その他	5,775	6,634
営業外収益合計	6,993	7,419
営業外費用		
支払利息	2,904	2,425
為替差損	18,279	-
その他	1,327	1,687
営業外費用合計	22,511	4,113
経常利益	65,733	127,058
特別損失		
固定資産売却損	141	-
固定資産除却損	278	253
減損損失	85,638	-
特別損失合計	86,057	253
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△20,324	126,804
法人税、住民税及び事業税	△190,735	46,080
法人税等合計	△190,735	46,080
四半期純利益	170,411	80,724
非支配株主に帰属する四半期純利益	933	1,637
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,478	79,086

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	170,411	80,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△490	1,866
為替換算調整勘定	△19,230	761
その他の包括利益合計	△19,721	2,627
四半期包括利益	150,689	83,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,343	81,602
非支配株主に係る四半期包括利益	△654	1,749

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮し、法定実効税率を使用して計算しております。